

## カトリック香里教会 主の公現 2021年1月3日

彼らが王の言葉を聞いて出かけると、東方で見た星が先立って進み、ついに幼子のいる場所の上に止まった。学者たちはその星を見て喜びにあふれた。家に入ってみると、幼子は母マリアと共におられた。彼らはひれ伏して幼子を拝み、宝の箱を開けて、黄金、乳香、没薬を贈り物として献げた。ところが、「ヘロデのところへ帰るな」と夢でお告げがあったので、別の道を通って自分たちの国へ帰って行った。 -マタイ2章-

### 主の公現

満天の星の中から、「救い主」へ導く、たった一つの星が現れました。

遠い国から三人の占星術の学者たちが、その星に導かれ、天地の王を認め捧いだ時から、世界の人々はこの星に導かれ続けています。

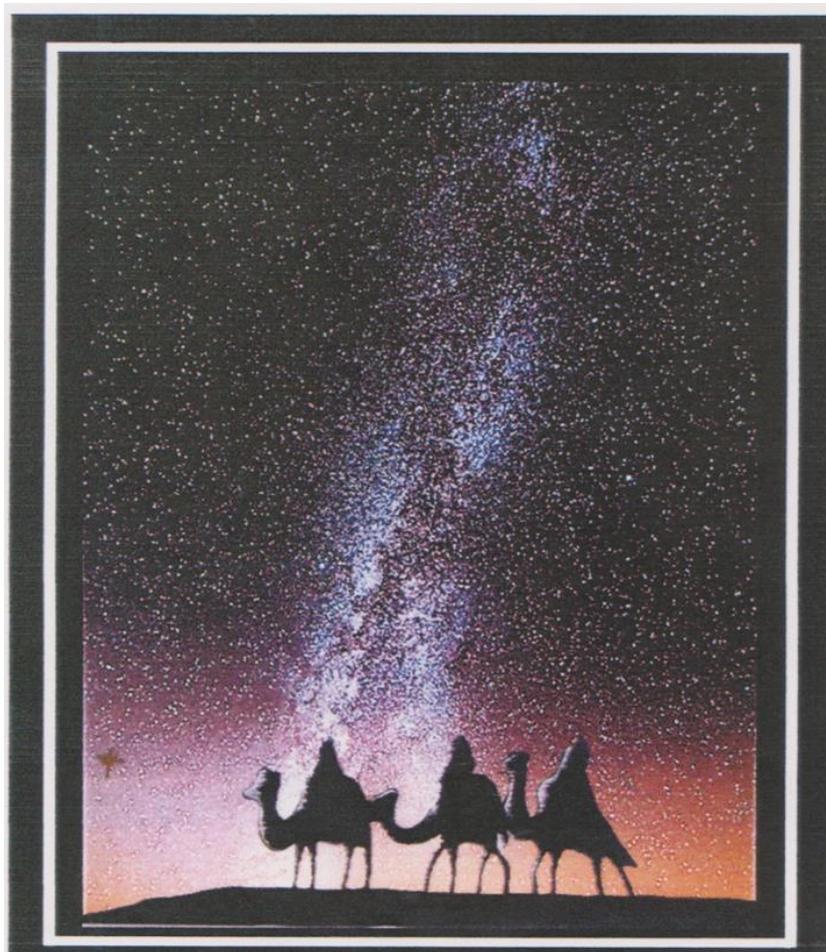


イラスト by N. Msakawa

この『星の光』は、世の救い主、キリストご自身の「生涯」を示し、  
また、「飼い葉桶の幼子」のメッセージを悟り、その生き証人となる私たち一人ひとりの  
存在でもあるのです。この『星の光』を見た人々が、イエスのところに導かれるように。